

那覇市ガバメントクラウド接続及びネットワーク運用管理補助業務に関する公募型プロポーザル 提案審査評価基準

提案書の目次		記載依頼事項	評価基準	配点
1.提案コンセプト				
①	仕様書等の理解	・本業務の目的を達成するための手法や考え方、取り組み、運用に対する方針について記述すること。	・本業務の目的達成に向けた考え方、取り組み方針等は適切か。	15
②	対応方針	・本業務の全体像をイメージ図又は構成図等を用いて、本業務における導入範囲を詳細に記述すること。 ・本業務において想定される課題・リスクに対する考え方や対処方法等について記述すること。 ・将来的なCSPの追加やGMCN(ガバメントクラウドマルチクラウドネットワーク)への対応に関する考え方や方針について具体的に記述すること。	・本業務の全体像及び導入範囲について、正しく理解しているか。 ・本業務における課題やリスク、国の動向等が十分に想定されており、対処・対応方法等は適切かつ具体的なものか。	
2.実施体制				
①	実施体制	・実施主体の事業者名や役割分担、要員、資格、導入体制(体制図)を明示し、その考え方、根拠等について記述すること。 ・構築時の体制、運用保守管理体制等について記述すること。 ・協力連携事業者がいる場合、事業者名や役割分担、要員、資格、導入体制等について記述すること。 ・本業務を実現するために協力連携事業者や本市と共にどのように本業務を遂行していくのかなど、進捗管理、プロジェクト管理方法、コミュニケーション管理方法等について記述すること。	・提案事業者及び協力連携事業者の役割分担、要員、資格、導入体制、構築時の体制、保守管理体制等は明確であり信頼できる体制となっているか。 ・プロジェクト管理方法、進捗管理、コミュニケーション管理方法等は明確に記述されているか。	10
3.スケジュール				
①	スケジュール	・本市の標準化移行スケジュールを加味したうえで、優先交渉権者決定後から導入、運用保守までの全工程について、(現時点で可能なレベルで可)具体的な作業項目単位でのスケジュール案を記述すること。 ・進捗管理の上で重要となるポイントについて、クリティカルパスやマイルストーン等を用いて記述すること。 ・本市や市内NW事業者、システム事業者(以下、「ASP」という。)及びクラウド事業者(以下、「CSP」という。)との協議時期について、協議事項別に記述すること。	・本市の標準化移行スケジュールを加味し、あらゆる観点から十分に検討された、現実かつ現実的なスケジュールとなっているか。 ・クリティカルパスやマイルストーン等の進捗管理の上で重要となるポイントが明確となっているか。 ・本市や他ステークホルダーとの協議事項や協議時期が具体的に示されており、本市の標準化移行スケジュールと整合しているか。	10
4.実績				
①	実績	・本業務に提案事業者が適していると評価できる実績(自治体名、人口規模、導入開始日等)、経歴等について記述すること。 また、協力連携事業者がいる場合、本業務に類似する業務の実績、経歴等について記述すること。	・提案事業者が本提案に適していると評価できる豊富な実績があるか。	10

提案書の目次	記載依頼事項	評価基準	配点	
5.ガバメントクラウド接続回線調達				
①	提供する機器・回線サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ガバメントクラウド接続に必要となる、機器の構成や選定基準、特徴及び性能(処理能力)等について記述すること。 ・ガバメントクラウド接続回線サービスの調達・設計・構築に関する提案内容について、図解説明を付して、具体的に分かりやすく記述すること。 ・ガバメントクラウド接続回線サービスの冗長構成について記述すること。 ・マルチクラウド構成の相互通信に関する課題と解決手法を具体的に分かりやすく記述すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提供する機器や回線について、具体的かつ明瞭に記載されているか。 ・ガバメントクラウド接続に、必要十分な機器・回線サービスが提案されているか。 ・冗長構成について、具体的かつ適切な提案がなされているか。 ・マルチクラウド構成における課題を理解し、具体的かつ適切な解決手法の提案がなされているか。 	40
②	導入の進め方と注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・各ASP、庁内NW事業者との役割分担及び必要となる作業や協議事項等を記述すること。 ・導入の進め方(必要なタスクと実施順等)について、WBS等で簡潔に記述すること。 ・本市との役割分担や協議内容について具体的に記述すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・導入の進め方について、具体的かつ明瞭に記載されているか。 ・各ステークホルダーの役割分担や作業、協議事項について、過不足がなく、適切であるか。 ・本市との役割分担が適切なものとなっているか。 	
③	接続確認	<ul style="list-style-type: none"> ・接続確認時の対応(確認手法、調査、報告の流れ)について具体的に記述すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・接続確認時の対応について、具体的かつ明瞭に記載されているか。 	
6.NW管理領域構築				
①	構築するNW管理領域	<ul style="list-style-type: none"> ・NW管理領域の設計・構築に関する提案内容について、図解説明(アーキテクチャ図等)を付して、具体的に分かりやすく記述すること。 ・ガバメントクラウドNW管理領域におけるセキュリティ要件について記述すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・構築するNW管理領域について、具体的かつ明瞭に記載されているか。 ・庁内NW領域及び各ASP領域との安定的な通信を可能とする設計となっているか。 ・NW管理領域におけるセキュリティ要件について、具体的かつ適切な提案がなされているか。 	40
②	構築の進め方と注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク設計について、各ASP、庁内NW事業者との役割分担及び必要となる作業や協議事項等を記述すること。 ・構築の進め方(必要なタスクと実施順等)について、WBS等で簡潔に記述すること。 ・本市の役割分担や協議内容について具体的に記述すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・構築の進め方について、具体的かつ明瞭に記載されているか。 ・各ステークホルダーの役割分担や作業、協議事項について、過不足がなく、適切であるか。 ・本市との役割分担が適切なものとなっているか。 	
③	疎通テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・疎通テストの対応(テストの手法、調査、報告の流れ)について具体的に記述すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・疎通テスト時の対応について、具体的かつ明瞭に記載されているか。 	

提案書の目次	記載依頼事項	評価基準	配点	
7.運用保守				
①	安定稼働に向けた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務における機器・回線・NW運用管理環境の運用保守について、具体的に記述すること。 ・安定稼働するための障害監視手法やバックアップ・リストア管理手法、ログ管理及び保守メンテナンスについて記述すること。 ・GCASアカウントならびにBCEライセンスの管理等の可否について、記述すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務における機器・回線・NW運用管理環境の運用保守の内容について、具体的かつ明瞭に記載されているか。 ・安定稼働に資する提案内容となっているか。 ・本市の負担軽減に資する提案内容となっているか。 	55
②	障害発生時の対応について	<ul style="list-style-type: none"> ・各種インシデント・障害発生時の復旧までの対応、体制や役割分担等について具体的に記述すること。 ・各種インシデント・障害発生時の対応について、想定されるケースごとに具体的に記述すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・障害発生時の責任分界点や役割分担が明確かつ具体的に記載されているか。 ・原因の切り分けや、障害対応を行う際に、各ステークホルダーとの役割分担が適切なものとなっているか。 	
③	稼働後の変更手順	<ul style="list-style-type: none"> ・稼働後の帯域の変更を行う際に必要な手順や対応可能幅(50Mbps～1Gbps等)、帯域変更に必要な作業日数等について記述すること。 ・稼働後の接続先の追加・変更を行う際に必要な手順について記述すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・稼働後の帯域変更に必要な手順等は、具体的かつ明瞭に記載されているか。 ・稼働後の接続先の追加・変更に必要な手順は、具体的かつ明瞭に記載されているか。 	
④	技術的支援や引き継ぎについて	<ul style="list-style-type: none"> ・責任分界点や留意事項等を本市職員、ASP事業者及び市内NW事業者へ説明する手法や技術的な支援について記述すること。 ・本業務終了後の引継ぎについての考え方、手法及び工程等を具体的に記述すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各ステークホルダーに対し、十分な説明の機会が設けられているか。 ・本業務の引き継ぎについての考え方や手法について、本業務の継続性を担保できる提案となっているか。 	
8.追加提案				
①	追加提案	<ul style="list-style-type: none"> ・その他、本市にとって有益な追加提案がある場合、具体的に記述すること。 例1)CEルータをホットスタンバイ2台に加え、コールドスタンバイの1台を準備する 例2)最低利用期間経過後、追加費用なしで、回線使用トラフィックを基に最適な帯域を提案し、変更することができる 例3)メンテナンス情報・契約内容の確認や帯域の変更申し込み等が可能なポータルサイトの利用ができる 例4)問合せ対応時間、障害発生対応時間が24時間365日対応が可能 例5)障害発生から原則1時間以内に復旧が可能 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・本市にとって有益な追加提案となっているか。 	20
提案審査評価合計			200	